

# ひとり親家庭の支援を通じて

🌸 女性と子どもの居場所ラフェリーチェ 🌸  
のケースから

NPO法人DV対策センター 代表理事  
女性と子どもの居場所ディータ 代表  
穂志乃 愛莉

## 🌸 自己紹介 🌸

🌸 大学時代に心理学を学ぶ

🌸 結婚して4人を生み育てる。

🌸 産業カウンセラー、ハラスメントカウンセラー、メンタル心理カウンセラー、などの資格を所有。

🌸 現在、末っ子と愛犬と暮らしています

🌸 2020年よりNPO法人DV対策センター代表理事

🌸 すべての女性と子ども達が夢と希望を思い描いて生きていける社会を目指して、DV・虐待の連鎖を防ぐ活動をしている。

2019年5月

前身ラフェリーチェ立上げ

2020年3月

NPO法人DV対策センター立上げ

## 🌸 当団体の理念と活動 🌸

「すべての女性と子ども達が夢と希望を思い描いて生きていける社会」を目指して  
DV・虐待・貧困の連鎖を防いでいくための活動を行っている。

DV虐待被害世帯および ひとり親世帯の包括サポートセンターを目指しています☆

## 2023年度の主な活動

対象：DV・虐待・貧困で悩んでいる女性と子ども

### 【realize】DV・虐待被害者救済支援

- ①DV・虐待被害相談
- ②シェルター運営
- ③啓発活動

### 【Well-being】豊かな生活を実現する為のサポート

- ①食支援
- ②子ども支援（居場所支援、学習・就学支援）
- ③生活サポート（同行支援、就業支援、生活自立支援）

### 【resilience】当事者への心身のケアサポート

- ①トラウマケア講座の開催
- ②エンパワメント講座
- ③心理士によるカウンセリング

## ラフェリーチェのシェルターの特徴☆≡

公的シェルターに入れない方でも入居できる！！

### 公的シェルターの課題

- ①10歳以上の男の子は、児童養護施設に預けられ、お母さんと子どもと一緒に避難できない
- ②見相は子どもだけ避難する仕組（母親が取り残される）
- ③ペットと一緒に避難できない、携帯電話が使えないなど



ラフェリーチェはすべての子がお母さんと一緒に避難できる！

公的シェルターに入れず諦めていた人に希望の光となっている。

## シェルター利用後の新たな課題！

ラフェリーチェの近隣に避難家庭が増えていく！

### ①生活困窮世帯となるリスク

→避難中で、離婚未成立の家庭には、公的支援がない

### ②子の学習や養育環境を整えられないリスク

→DVの影響で心身疾患を抱える人が多く、家事育児が不安

### ③DV被害者・加害者となるリスク

→孤立化しやすい、不安感をもちやすい

## 【Well-being】豊かな生活確保のサポート

### ①食支援

#### 月1度の食品配布会の開催♪

午後は、テーマを決めてセミナーを開催していた。

➡ところが、食品だけ受け取ってセミナーを聴かない！

**これでは、孤立防止・再発防止にならない！**

➡思い切って、午前中にセミナーを開催し、  
2022年11月より、セミナー終了後に、食品を渡すように変換した！  
セミナーをZOOM,アーカイブ中心とし、日本全国から来るようになる。



# 【resilience】シンママへの心身のケアサポート

## 啓発活動（再発防止、孤立防止） 2023年度

月1回 セミナー開催後、アンケート記入後、食品配布♪

### 【テーマ】2023年度抜粋 講師敬称略

- 支配関係とトラウマについて学ぶ（講師：西山さつき）4月
- 大人の恋愛セミナー（講師：穂志乃愛莉、ひとみしょう）5月
- 心のブロックと生き方を学ぶ（講師：中島由子）6月
- シングルでも楽しく子育て♪共同養育について学ぶ☆（講師：しばはし聡子）7月
- DV・虐待・モラハラする人って？実際の経験から学ぶ（講師：穂志乃、元加害者）9月
- 性的暴力とは？（講師：中島幸子）10月

今では、50組を超える申し込みとなり、一般の方の聴講も増加している。

# 【resilience】シンママへの心身のケアサポート

2022年度から

レジリエンス講座 in ラフェリーチェを開催♪

🌸 テーマ 🌸 ト라우マから脱却するために学ぶ

1. DV・トラウマを理解する
2. 「世間の枠」と私らしさ
3. 身体的暴力・性暴力
4. 精神的暴力・モラルハラスメント
5. ト라우マに対応するツール
6. 境界線
7. 傷つきによる喪失とグリーフ
8. コミュニケーション
9. パートナーシップ
10. Bさん(加害者)とは
11. 育った環境・子どもへの暴力の影響
12. 自尊心

# 【resilience】生きる力をつけるためのサポート

2022年度からの新たな取り組み

## ●エンパワメント講座

現在月2回以上開催し、聞いてくれた子とママにお弁当配布

🌸 テーマ 🌸

- 世間の枠と自分の価値観
- SOSの出し方
- 義務と権利
- 自由と責任
- 1番大切にしたいもの
- ルールについて
- 感謝について
- 18歳成人について
- SNSの付き合い方
- 生と性について
- 対等な人間関係とは
- 独立自尊
- 長期休みの過ごし方
- 素敵な人間関係の築き方
- 戦争について
- など（テーマは様々）

## 【Well-being】豊かな生活獲得の為のサポート

### 🌸 ラフェリーチェの子ども支援 🌸

#### ● 居場所支援

毎週月・水・金 と試験前の土日などに開放🎵

#### ● 学習支援

毎週月曜日に英語教室、月2回水曜日にエンパワメント講座  
不登校児の学習支援（近隣中学の出席扱いとなる）

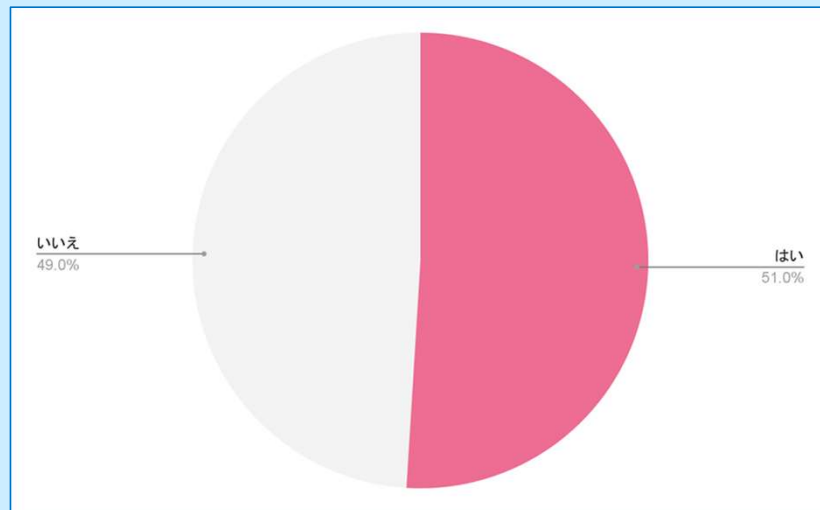
#### ● 週末のお泊り支援

毎週末金曜と土曜の夜にお泊り支援を開始（今年度8月より）

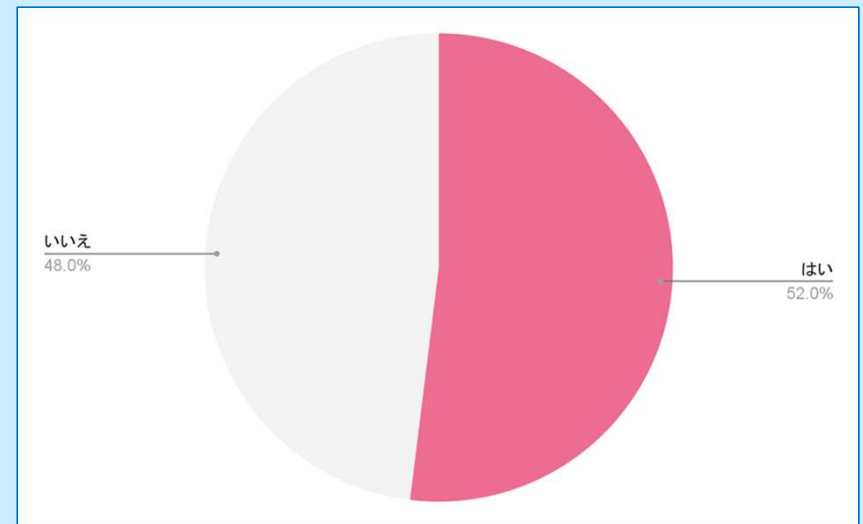
# DV被害者 102名へのアンケート結果

Q. 幼少期にDVを受けた経験はありますか？

A. 被害者



A. 加害者



居場所に来ている子ども達  
(母子家庭、DV等で避難中の世帯)

登録28名のうち

**年収200万以下の世帯のお子さん**

→ 22名 約78%

**ヤングケアラー (親・兄弟の面倒をみている)**

→ 9名 約32%

## その他、視野を広げるイベント開催☆≡

### ●夏祭りの開催

8月21日、DV・虐待等の事情で避難しているこども達と母子家庭のこども達のために、夏祭りを開催しました♪

### ●思い出旅行の開催

9月21日～24日まで、虐待を経験したこども・若者を連れて、総勢9名で、沖縄に旅行しました！

沖縄の歴史や風土・文化、沖縄の生物など、様々学びました。

**視野を広げることを大切にする！**

# 何故、子どもの視野を広げることが大切なのか？

## ●育った環境のままだと？

虐待を受けた子どもの多くは、暴力は受けても仕方なかった！！  
と言います。自分が悪い子だったからと。  
その思考のまま大人になってしまうと、  
高い確率で加害者（または被害者）の連鎖を受けてしまう！

## ●思考の書き換えが必要となる！

アメリカの脳科学者の研究によると10歳の子が、  
思考を書き換えるために生きてきた半分5年必要だとしている。  
6歳の子は3年、18歳の子は9年かかることになる。  
父親と同じ人ばかりではない、暴力でなくてもダメなことを伝える手段がある、  
世の中は広い、色々な人がいる、色々な考えや生き方があることを学ぶことが  
とても重要となる。



# 🌸 新たな取り組み 🌸

## メタバースでの子ども支援

ラフェリーチェでは、  
家から出られない子や遠方の子のために、  
メタバースを用いた支援を行っております。  
メタバース上で、学習や相談などの  
サポートを行っております☆彡

# 現在の課題と今後の展望

## 1, マンパワー不足

- 職員さんの数が増え、安定している。  
相談員は今後独自の研修制度を設けて認定資格を作りたい。  
大学生のインターン制度などを設けていきたい。

## 2, 資金不足

- 運営資金は、補助金・助成金頼み。  
寄付がまだ少なく、助成金がもらえなくなると運営が厳しい。  
神奈川県指定NPO法人の申請済 → **認定NPO法人を目指す。**  
ファンドレイジングを学んでいきたい。

## 応援団を募集しています☆彡

私達の活動に賛同してくださった方は、是非、応援をお待ちしております。

ボランティアとして関わってくださる方やSNSの拡散をしてくださる方を募集中です。

ご寄付も募集中です☆彡

都度寄附は、こちらから



**銀行振り込みはこちらから↓**

みずほ銀行青葉台支店/普通/3027975/特定非営利活動法人DV対策センター

# 🌸 ラフェリーチェの連絡先 🌸

ラフェリーチェでは、シェルター運営をしています。  
DV・虐待でお悩みの方がいらっしゃいましたら、  
是非おつなぎくださいませ。

女性と子どもの居場所ラフェリーチェ <https://dvtaisaku.jp>

MAIL : [dv.taisaku@gmail.com](mailto:dv.taisaku@gmail.com)

電話 : 080-7821-4660

※運営は、特定非営利活動法人DV対策センターが行っております。

